

チャレンジ ～挑戦～



信陵中学校 学校だより

令和7年9月19日 第5号

文責：校長 青柳 茂宏

教育目標 「自律・協働・挑戦」

新学期

「第2学期 始業式」 ～校長式辞より一部抜粋～

第1学期の終業式には、充実した夏休みを過ごしてもらうために、私から「自己マネジメント力」を身に付けられるよう話をしましたが、実践することができたでしょうか。



1つ目は、「目標や目指すことを具体的に決めて取り組むこと」

2つ目は、「自分で決めた生活や学習を計画通りやりきること」

3つ目は、「家庭生活の中で自分ができることは自分でやってみること」

これらのことを心掛けながら、自分自身の弱い心に打ち勝ち、自らをコントロールする力を高めることができたでしょうか。しっかりと振り返ってみてください。

本日から、2学期がスタートするにあたっては、皆さんが引き続き、「気づき考え行動する」力を高めていくことを改めてお願いしたいと思います。

その中でも特に、しっかりと実践してほしいこととして、「困っている人や悩んでいる人に気づける人になること」、「ことの善し悪しを考え、周りに流されず正しい判断ができるようになること」、「いかなる理由があっても人の心や体を傷つける行為を決して行わないこと」、これらのことを心に刻みながら、お互いを認め合い成長していくことで、自ら誇れるすばらしい信陵中学校を創ってほしいと思います。



「成功も失敗も貴重な経験！」

9月9日に「生徒会役員選挙」が実施され、多くの立候補者が名乗りをあげて演説の中で学校のために力を尽くしたいと力強く主張してくれました。役職によっては複数候補者となり、一部選挙となりました。また、9月17日には地区中体連の駅伝大会が開催され、募集したメンバーで特設駅伝部を結成し、学校代表としてチームの設定タイム更新のため精一杯力走してきました。熊被害などもあり競技場内でのトラックレースのタイムの合計で競い合うことになりましたが、その「チャレンジ精神や頑張り」には大きな拍手を送りたいと思います。



生徒たちにとっての「成功や失敗」は新たな「目標や挑戦」に向けての貴重な経験やエネルギーにつながっていきます。お子さんの「成長」や「自律」に向けて、今後も、励ましのお言葉をかけていただければと思います。

お知らせ「職業人に聞く会開催」

9月12日（金）1学年行事として「職業人に聞く会」が実施されました。それぞれの事業所を代表する方々に来校していただき、「職場の様子や仕事内容など」についての紹介や「仕事のやりがいや苦労話など」を聞くことにより、働くことの意義や目的について考える貴重な経験となりました。

【協力事業所名】トーアエイヨー福島、福島自衛隊、JICA 二本松、福島テレビ、佐藤工業、福島看護専門学校、JA ふくしま未来、福島交通鉄道部